

● 第4号様式（第10条関係）

会 議 録 （要 旨）

会 議 名	令和5年度第1回生涯学習審議会
開 催 日 時	令和5年4月27日（木） 午後2時～午後3時30分
開 催 場 所	さくらホール集会室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：齊藤委員、石橋委員、原田委員、河原塚委員、中里委員、長瀉委員、木下委員、長堀委員 事務局：文化振興課長、文化振興課生涯学習係係長・主事 欠席者：吉田委員、高橋委員、小川委員、渡辺委員、高瀬委員
議 題	議題1：令和5年度社会教育関係団体に対する補助金の交付について 議題2：市民大学設立にあたっての予算案及び運営体制について
結 論 （決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。）	議題1：令和5年度社会教育関係団体に対する補助金の交付については、提案どおりの内容で決定とする。 議題(2)：市民大学設立にあたっての予算案及び運営体制については、引き続き小委員会で検討を重ね審議会での議題とする。
審 議 経 過 （主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。） 説明者 ○＝委員 ●＝事務局 ◇＝小委員会委員長	報告事項1：令和5年度社会教育関係予算について <事務局が資料を読み上げる> ○只今の説明について質問等を受付ける。 ○図書館費が令和4年度よりから若干上がっているが、その理由を聞きたい。 ●図書館費については、図書館が所管となるため、文化振興課では分かりかねる。図書館に確認し、後日回答させていただく。 ○歴史民俗資料館の予算は、令和4年度の方が高いが、その理由を聞きたい。 ●歴史民俗資料館の予算の減額については、手元に資料が無いいため、予算書を確認し、後日回答させていただく。 報告事項2：令和5年度生涯学習審議会関係予算について <事務局が資料を読み上げる> ○只今の説明について質問等を受付ける。 <質問等なし> 報告事項3：令和5年度社会教育関係事業の実施計画について <事務局が資料を読み上げる> ○只今の説明について質問等を受付ける。 ○「2 生涯学習推進事業」にある放課後子供教室事業と学童の違いは何か。 ●学童は親が働いている子どもに限る等の制限があるが、放課後子供教室はそういった制限は無いため、様々な家庭が利用できる事業となっている。 ○地域未来塾の頻度等、詳細を説明してほしい。 ●学校により、実施頻度は異なる。年4回のところもあれば、多

いところで十数回実施するところもある。

○イメージとしては、勉強の補習のようなものか。

●補習クラスとして捉え、児童・生徒に受講を促す学校もあるが、基本的には「勉強を好きになってほしい」という意図で実施している事業である。

○先生は、教師がやるのか。

●卒業生等が先生になって実施している。

○市内小・中学校全校で実施予定とあるが、今年度実施するということか。

●昨年度、最低で3回は実施された。今年度も実施予定である。学校により開始時期は異なる。

○「5 公民館事業」について、市民講座と家庭教育講座の違いを教えてほしい。実施予定の講座名を見ると、あまり違いが伝わらない。

●基本的には市民対象であるが、線引きが難しい。

○講座の分け方については、今後検討が必要ではないか。家庭教育講座であれば、子育て世帯向けのように、趣旨に沿った講座を次年度は決めるべきである。

○0～18歳以上の子どもがいる家庭、というように対象を絞るのが良いのではないか。

○子どもの教育や親がどう子育てしたらいいのか、というようなテーマで、講座を決定すれば良いのではないか。

○保育付き講座を実施したことはあるのか、または実施可能か。

●今まで実施したことは無いので、現時点で予算も確保していない。次年度の講座を決める際に保育付き講座を入れるのであれば、予算を確保するようにする。

○保育付きであれば、参加を諦めていた母親層が参加するかもしれない。

●次年度の講座を決定する際に、案が出た段階で市民の方に案に対してアンケートを取るのはいかがかという意見が上がったので、検討をしていただきたい。

○アンケートを取るのは良いと思うが、アンケートの取り方が大切である。公民館等にアンケート用紙を置くだけでは集まらないと思うので、対象と聞きたいことをしっかり設定することが必要であると思う。

○今後、次年度の講座内容について固まってきたら、このことについては再度話すこととする。

報告事項4：令和5年度武蔵村山市生涯学習審議会委員の変更について

○質問等を受付ける。

○高瀬委員は、雷塚小学校校長で良いか。

●そのとおりである。

議題1：令和5年度社会教育関係団体に対する補助金の交付について

<事務局が資料を読み上げる>

○文化協会社会教育振興費というのは、加盟団体やサークルに補助金として利用されるものという認識で良いか。

●そのとおりである。

- 加盟団体に現代詩とあるが、活動しているのか。
- 活動している。1つのサークルがある。
- 音楽文化振興協会2団体と郷土芸能連絡協議会7団体は、それぞれ予算を割っているのか。
- そのとおりである。
- 武蔵村山市文化協会の算出の根拠に市民文化祭予算があるが、使い途はどうなっているのか。
- 市民文化祭の会場費で5割以上かかる。

議題2：市民大学設立にあたっての予算案及び運営体制について

<事務局が資料を読み上げる>

- 小委員会委員長の河原塚委員よりご説明をお願いします。

<河原塚委員長が資料を読み上げる>

- ◇只今の説明について質問等を受付ける。
- 受講時間は、一律で考えて良いのか。
- ◇予算の考え方としては、全て一律の時間で考えている。
- 受講料を市民から取る、というのは市としては問題ないのか。
市と関係無い団体として市民大学を運営するのであれば、市が関与するべきではないのではないのか。
- ◇基本は別団体として、助成金をいただいで行うものなので、市は関係ない。
- 現時点で、市が関与するか全く関与しないかをお答えすることはできない。
- 予算案で補助金60万とあるが、可能なのか。
- 現時点では分からない。
- ◇補助金というのは、公共性があるって、市が補助金を出しても良いと判断してくれたらもらえるものである。
- 助成金は都が補助金を出してくれるものもあるのではないのか。
- ◇事業に対しての助成金はあるが、団体に対する助成金の助成というのは無い。
中里委員の言う市の関与については、0か100かで考えるのではなく、市民大学は独立する機関になるので、市が関与するというのは0か100かではない。現時点では、あくまで小委員会で出た予算案なので市は答えられないのではないのか。
- 講座を開く際の会場費については、どう考えているのか。
- ◇検討していなかったなので、検討する必要がある。減免団体として、会場費が半額になるだけでも大きいのではないのか。

その他：第2回生涯学習審議会の開催日程について

<事務局が資料を読み上げる>

- 只今の説明について質問等を受付ける。
- 次回日程については各自日程を確認いただき、退出時に予定表を提出してもらうこととする。

会議の公開・ 非公開の別	■公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 ※一部公開又は非公開とした理由 ()
-----------------	--

傍聴者： 0 人

会議録の開示・ 非開示の別	■開示 <input type="checkbox"/> 一部開示 (根拠法令等：) <input type="checkbox"/> 非開示 (根拠法令等：)
庶務担当課	教育委員会 教育部 文化振興課 (内線：656)

(日本工業規格A列4番)